

お知らせ

【中国地方整備局・広島県合同発表】

記者発表資料	平成22年7月26日
配布日時	16:00

同時発表先：広島合同庁舎記者クラブ
広島県政記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

庄原市土砂災害における7月21日、22日の 現地調査結果をお知らせします。

庄原市における土砂災害に対し、7月21日、22日「中国地方整備局TEC-FORCE」、「広島県」および「砂防ボランティア広島県協会」の合同チームが、斜面・溪流の危険度調査（94箇所）を実施し、その調査結果が別紙のとおり、取りまとめましたのでお知らせ致します。

調査結果については、以下のとおりです。

A：14箇所、B：31箇所、C：49箇所

【危険度評価について】

- A：降雨による土砂流出や斜面崩壊等のおそれがあるため、緊急に対応が必要なもの
B：降雨による土砂流出や斜面崩壊等のおそれがあるため、降雨状況によっては注意を要すもの
C：現状では降雨による土砂流出や斜面崩壊等のおそれは少ないと見込まれるもの

中国地方整備局ホームページにおいて、「防災情報」を発信しています。

<http://www.cgr.mlit.go.jp/>

<問い合わせ先>

■中国地方整備局 河川部

河川調査官

いたや えいじ 板屋 英治 (090-1686-8495)

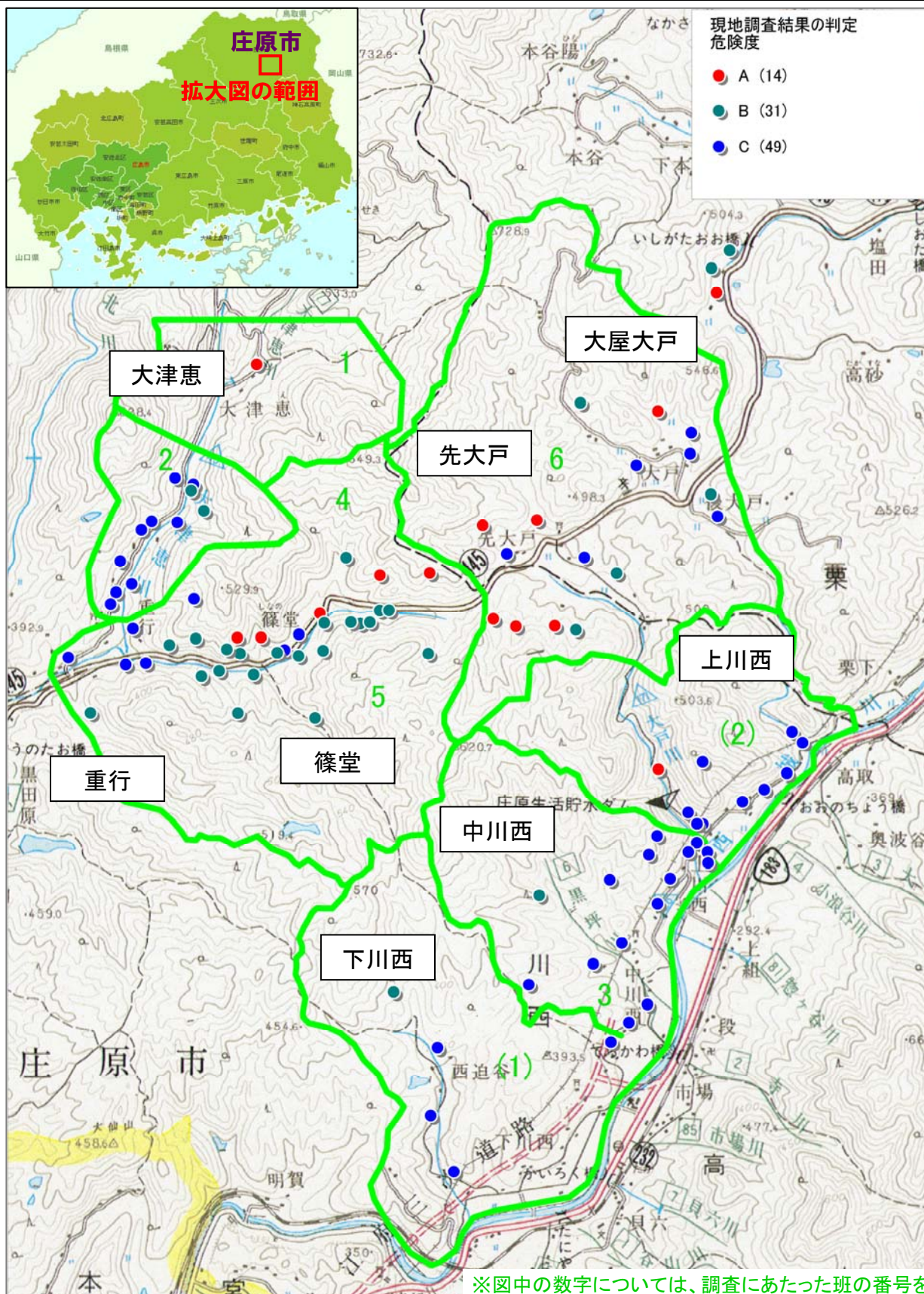
■広島県 土木局 土木整備部

砂防課 事業調整監

ふくもり ひろき 福森 宏紀 (082-513-3942)

平成22年7月16日に庄原で発生した集中豪雨に対する現地調査結果 (7月21日、22日調査)

H22.7.26 公表



【危険度評価について】

- A：降雨による土砂流出や斜面崩壊等のおそれがあるため、緊急に対応が必要なもの
- B：降雨による土砂流出や斜面崩壊等のおそれがあるため、降雨状況によっては注意を要するもの
- C：現状では降雨による土砂流出や斜面崩壊等のおそれは少ないと見込まれるもの